

ウィリアム・モリス

19世紀イギリスのデザイナー、詩人で、「モダンデザインの父」と称賛される。当時のイギリスは産業革命によって工場で商品が大量生産される時代となっていたが、中世以来培われてきた、職人がつくる手仕事のよさや美しさを理想とするモリスは「モリス商会」を設立し、植物模様の壁紙やステンドグラスなどのインテリア商品、美しい装丁の書籍を制作・販売した。このような生活と芸術を一体化したデザインの考え方は「アーツ・アンド・クラフツ運動」と呼ばれ、その後、世界に大きな影響を与え、20世紀のモダンデザインの源流になった。